

令和3年 全国山火事予防運動統一標語

あなたです 森を火事から 守るのは



写真はいずれも助川町林野火災の様子

問合せ 予防課 TEL 24-0119 IP 050-5528-5166

助川町林野火災

— あれから30年 —

これからの時季は特に注意が必要です

これから暖かくなるにつれ、山に入る機会が多くなりますが、3月は空気が乾燥し大変強い風が吹く季節のため、林野火災発生の危険性が高くなります。

この火災を教訓として、消防本部では、消火技術の向上と関係機関との連携を図るとともに、広く市民に防火・防災意識の高揚を図ることを目的として林野火災消防演習や広報を実施しています。

林野火災は、地形的に消防車両の進入や消防水利の確保が難しく、消火活動は困難を極めることとなり、この時季に林野火災が発生すると大規模化する危険性があります。

林野火災が発生すると貴重な山林を焼失するだけでなく、その回復には長い年月と多くの労力を要することになりますので、火の取り扱いには十分に注意しましょう。



消防訓練の様子（南部消防署）

春の全国火災予防運動が実施されます

火災が発生しやすいこの時季に、改めて火災予防について考え、尊い命とたいせつな財産を守りましょう。

実施期間 3月1日(月)～7日(日)

令和2年度 全国統一防火標語

その火事を防ぐあなたに金メダル

消防本部ではこの期間中に消防車両による広報活動、住宅用火災警報器の普及推進、空き家・枯れ草調査などを実施する予定ですので、ご協力をお願いします。



問合せ 予防課 TEL 24-0119 IP 050-5528-5166

市内の令和2年中の火災・救急件数

■火災件数

火災件数は年々減少傾向にあります。令和2年は、建物火災が前年より10件減少しました。

主な出火原因は、「電気関係」「放火の疑い」「たばこ」などです。我が家の安全をもう一度確認するなど、引き続き住宅防火対策にご協力ください。

区分	令和2年	令和元年	増減	
火災件数	建物	10件	20件	-10件
	林野	1件	1件	0件
	車両	4件	3件	1件
	船舶	0件	0件	0件
	その他	12件	7件	5件
	合計	27件	31件	-4件
死傷者数	死者	0人	3人	-3人
	負傷者	2人	3人	-1人

■救急出場件数

救急出場件数は年々増加傾向にありましたが、令和2年は約560件減少しました。

しかし、救急車は限られた資源です。本当に救急車を必要としている方のためにも、引き続き救急車の適正な利用にご協力ください。

区分	令和2年	令和元年	増減
出場件数	8,456件	9,015件	-559件
搬送人員	7,771人	8,315人	-544人

《主な救急出場事故種別》

区分	令和2年	令和元年	増減
急病	5716件	6,107件	-391件
一般負傷	1,165件	1,214件	-49件
交通事故	418件	438件	-20件

住宅防火

いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる